

平成29年3月3日

各 位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 工藤 稔

神戸女学院大学にて「女性活躍」支援講座を新たに開催！ ～平成28年度 寄付による大学でのオープン講座～

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長 工藤 稔）は、創業100周年を迎えた平成14年より、「寄付による大学でのオープン講座」を継続実施しており、今年度も全国各地の大学で開催しています。

このたび、当社ゆかりの神戸女学院大学（理事長・院長 森 孝一）において、「女性活躍」をテーマとした新たな講座を開催させていただきこととなりました。

当講座は、労働問題の専門家や、第一線で働く女性ビジネスパーソンをお迎えし、“女性にとって働きやすく活躍できる会社づくり”について考えるものです。

なお、講座終了後には、普段は一般公開されていない校舎群「重要文化財 神戸女学院」（ウィリアム・メレル・ヴォーリズ設計）の見学ツアーが開催されます。

<講座の概要>

テ ー マ	働く側から見た「女性活躍推進」 ～女性にとって働きやすい会社とは？～
対 象	中小企業経営者・後継者および一般社会人の方
日 時	平成29年3月25日(土) 13:00～16:00 ※終了後、ヴォーリズ建築の校舎見学ツアーを開催
場 所	神戸女学院大学 岡田山キャンパス（兵庫県西宮市岡田山4-1） 文学部I号館21教室 ※阪急電鉄今津線「門戸厄神駅」から徒歩10分
定 員	200名（参加費無料・要事前申込）
申 込 方 法	チラシに掲載されている「受講申込書」に必要事項を記入のうえ、「神戸女学院大学 学長室（広報）」宛にFAXまたはメールにて申込み ※チラシ掲載先： http://www.daido-life.co.jp/about/info/openseminars.html ※大学ホームページ： http://www.kobe-c.ac.jp/files/dtl/zg_0000001722.html

※当日のタイムテーブルは別紙のとおりです。

[当社と神戸女学院大学との関係]

神戸女学院大学の校舎群（現存）を設計した建築家ウィリアム・メレル・ヴォーリズ氏は、当社の旧肥後橋本社ビル等、多くの西洋建築を手がけたことで知られています。また、その妻である一柳満喜子氏（同大学ピアノ科出身）は、当社第二代社長・広岡恵三の実妹であり、当社創業者の一人・広岡浅子（NHK連続テレビ小説「あさが来た」のヒロインのモデル）とも深い交流がありました。

以 上

【お問合せ先】 広報課 TEL. 03-3272-6206

【タイムテーブル】

時間	内容	講師等(敬称略)
13:00 - 13:05	開会のご挨拶	—
13:05 - 14:05	《基調講演》 「女性活躍推進法」と変化する女性の働き方	労働政策研究・研修機構 主席統括研究員 濱口 桂一郎
14:15 - 15:35	《パネルディスカッション》 女性にとって働きやすい企業とは？	[パネラー] ・濱口 桂一郎 ・女性ビジネスパーソン2名（同大学卒業生） ・読売新聞大阪本社 論説・調査研究室 主任研究員 戸田 博子 [コーディネーター] 株式会社キャリアスクエア 代表取締役 永川 幸子
15:40 - 16:00	ヴォーリズと「重要文化財 神戸女学院」のご紹介	・平成26年に同大学岡田山キャンパスの12棟（ウィリアム・ム・メレル・ヴォーリズ氏の設計によるオリジナル建築物）が、国の重要文化財に指定されました。
16:10 - 17:00	ヴォーリズ建築の校舎見学ツアー	・「ツアー・マイスター」の認定を受けた同大学の学生が、それらの建築物について紹介します。

【神戸女学院大学について】

神戸女学院大学は、米国会衆派の海外伝道団体（アメリカンボード）から派遣された二人の女性宣教師（イライザ・タルカット先生とジュリア・ダッドレー先生）によって、1875年に創立されました。以来140年にわたり、揺るぎない伝統と教育理念を有する女子大学として高い評価を得ています。

教育の柱である「キリスト教主義」「リベラルアーツ&サイエンス」「国際理解」は、少人数制教育とあいまって豊かな人間性を育み、知性、感性のバランスのとれた、真にやさしく、たくましく、世の中に貢献できる女性を多く世界に送り出しています。

[神戸女学院大学ホームページ] <http://www.kobe-c.ac.jp/>



神戸女学院岡田山キャンパス
(兵庫県西宮市)

【ウィリアム・メレル・ヴォーリズ氏について】

ウィリアム・メレル・ヴォーリズ氏（1880～1964年）は、日本で活躍した米国生まれの建築家・実業家です。

建築家としては、神戸女学院大学の他、大同生命の旧肥後橋本社ビル（大阪市西区）、大丸心齋橋店（大阪府中央区）、山の上ホテル（東京都千代田区）など1,500棟余りの西洋建築を手掛け、今なお多くの人に愛されています。

建築家としての活動には当社創業者の一人・広岡浅子らの大きな支援があり、大同生命の本・支社11棟の設計を手掛けました。また、広岡家私邸の設計・内装なども担当しました。なお、華族令嬢であった一柳満喜子氏との結婚に際しては、当初周囲から大反対にあいますが、浅子の大きな後押しがあったと言われています。



一柳満喜子・ヴォーリズ夫妻

[参考コラム] ヴォーリズ夫妻と浅子 <http://kajimaya-asako.daido-life.co.jp/column/27.html>